

# 防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

令和3(2021)年8月発行



第1号

編集・発行：乾隆学区自主防災会

## 『防災まちづくり』の取組がはじまります！

乾隆学区では、これまでも“もしも”に備え、防災訓練や住宅用火災報知器共同購入などの活動に取り組んできましたが、昨今の大規模な災害を踏まえ、より一層、地域全体で多様な取組を進め、安全・安心に住み続けられる災害に強いまちを目指すことが必要と感じています。

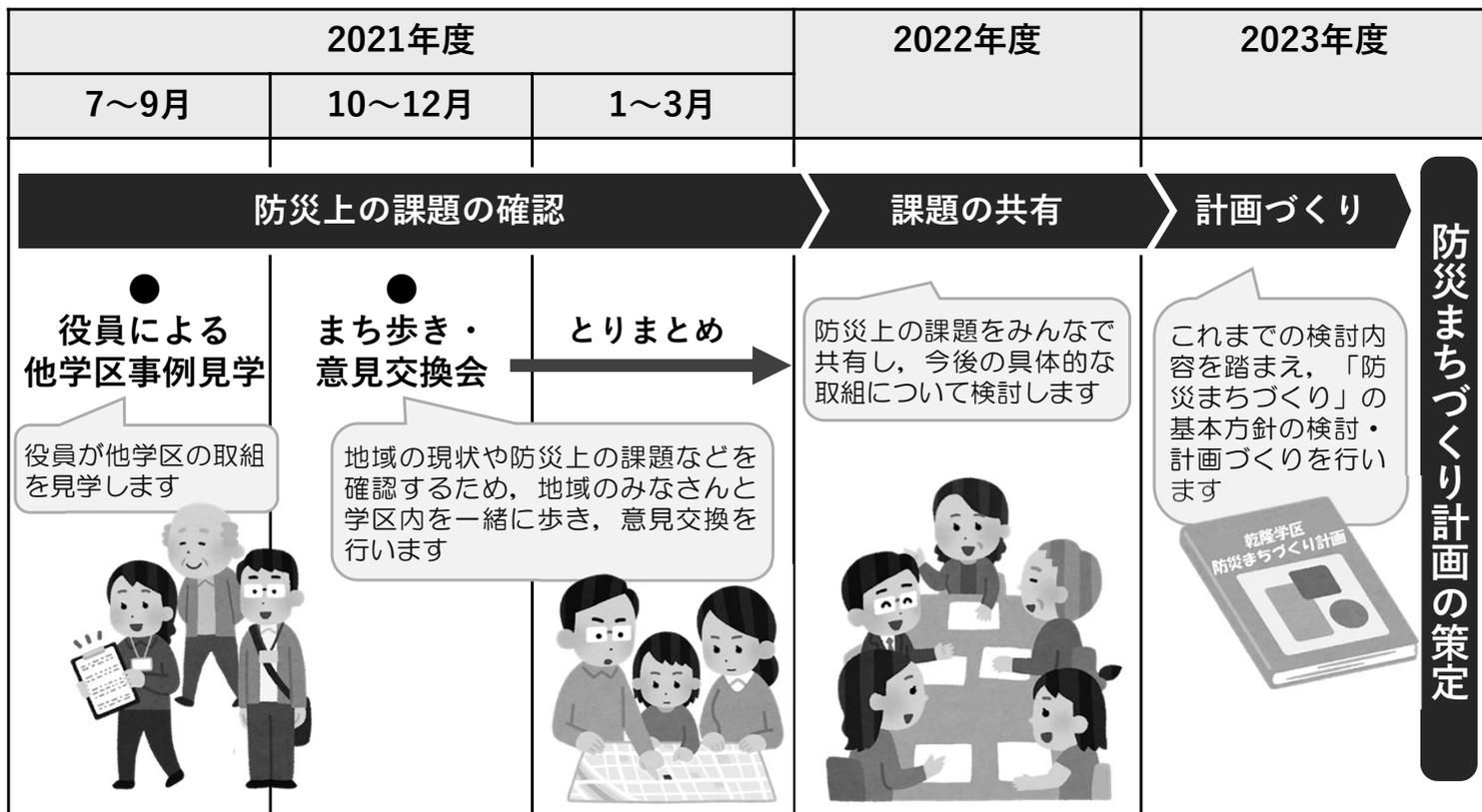
そこで、今年度から、京都市・専門家にも協力していただき、“もしもの前”の活動として『防災まちづくり』に取り組むこととなりました。今後、自主防災部長さんを始め、学区のみなさんと一緒にさまざまな活動を通じて、防災まちづくりの指針となる『防災まちづくり計画』づくりを進めてまいりますので、積極的なご参加、ご協力をお願いします。

昨年は新型コロナウイルス感染症の拡大により、ほとんどの防災活動を中止しました。今年もコロナ禍の影響は続いています。災害はいつ起こるかわからず待ってられません。今年も状況を見つつも、感染症対策をしっかりと活動していきたいと考えています。

乾隆学区自主防災会会長 渡邊 豊



### ■防災まちづくりの大まかな流れ（概ね3年間の取組）



防災まちづくり計画の策定

## ■防災まちづくりの取組例

京都市や他学区では、災害に強いまちを目指して、さまざまな活動に取り組んでいます。他学区の事例を参考に、今後、乾隆学区の取組について考えていきましょう！

### 取組の一例

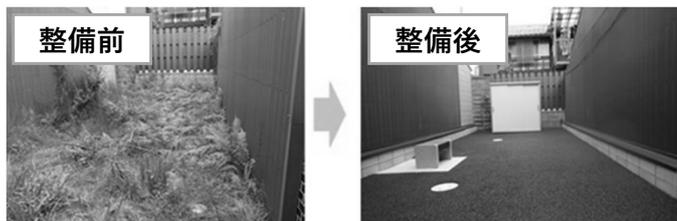
#### ○耐震診断・改修



#### ○ブロック塀の撤去



#### ○防災ひろばの整備



👉 空き地や建物除却後の跡地を利用し、身近な防災ひろばを整備します

#### ○継続的な防災まちづくり



👉 保存食を使って炊き出しを行い、避難訓練をしている学区も！

\*京都市のホームページには、様々な防災まちづくりの支援制度が掲載されています。ぜひチェックしてみてください！ [京都市 防災まちづくり推進事業](#) で検索！

## 乾隆小学校にマンホールトイレが設置されます！

この度、災害時に避難所となる乾隆小学校に、マンホールトイレが設置されることになり、現在、工事が行われています。マンホールトイレは、通常時は普通のマンホールと変わりませんが、災害時にはマンホールの蓋を開けトイレとして使用できます。今後も引き続き、“もしも”に備え、災害時にも安心なまちづくりに取り組んでいきます。



## 自主防災会総会を開催しました！

6月25日（金）に令和3年度乾隆学区自主防災会総会を開催しました。当日は、令和2年度事業結果報告や令和3年度事業計画について審議したほか、京都市・専門家から『防災まちづくり』の取組に関する説明や、『我が家の防災行動計画「マイ・タイムライン」』について紹介がありました。



\*「マイ・タイムライン」は、災害に備えて自分自身がとるべき行動をあらかじめ決めておくための冊子で、簡単に作成できます。ぜひ各ご家庭でご活用ください。詳しくは [京都市マイ・タイムライン](#) で検索！